

教科・「科目」	英語・「コミュニケーション英語Ⅰ」	単位数	学習形態	学年	履修学科、必修・選択の別等
		2	座学・演習	2	全学科必修履修科目

1. 目標と評価規準

目標	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、様々なトピックの文章を読むことで情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする基礎的な能力を養う。		
評価の観点と比重	評価規準		評価の方法
コミュニケーションへの関心・意欲・態度 (20%程度)	授業に意欲的に参加し、教師やALTと積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。		学習状況等
外国語理解の能力 (20%程度)	教師やALTとコミュニケーションを図りながら、その情報や考え等を的確に理解している。		小テスト 定期考査等
外国語表現の能力 (20%程度)	既習の英単語やフレーズ等を用いて、考えや情報等を適切に表現し、積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。		発表等
言語や文化についての知識・理解 (40%程度)	外国の言語や文化に関してALT等から得た情報を把握し、基礎的・基本的な知識を身に付けている。		定期考査等
使用教材等	教科書：東京書籍『All Aboard Communication EnglishⅠ』		

2. 年間指導計画

学期	月	単元・教材名	主な学習内容	ICT利活用
1 学期	4	Reading 1 Short Stories in English	・日本の笑話(3話)を英語で読む。・英文を抑揚をつけて音読する	電子黒板を活用し、視覚・聴覚から学習内容の理解に努める。
	5	文法のまとめ2	・助動詞、to不定詞、動名詞、接続詞 ・文の構造を知る②	
	6	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period	・好きな絵や写真について英語で話す ・受身:<be動詞+過去分詞>について学ぶ	
	7	Lesson6 A Funny Picture from the Edo Period	・好きな絵や写真について英語で話す ・受身:<be動詞+過去分詞>について学ぶ	
2 学期	9	Lesson7 Living On Ice	・環境を守るためにできることについて、英語で話すことができる。・現在完了形:<have[has]+過去分詞>について学ぶ。	電子黒板を活用し、視覚・聴覚から学習内容の理解に努める。
	10	Lesson7 Living On Ice	・環境を守るためにできることについて、英語で話すことができる。・現在完了形:<have[has]+過去分詞>について学ぶ。	
	11	Lesson8 Building Trust in Space	国際宇宙ステーション重要な職務に対する若田さんの考えを学ぶ。 Itの用法 ・理由を述べる	
	12	Lesson8 Building Trust in Space	国際宇宙ステーション重要な職務に対する若田さんの考えを学ぶ。 Itの用法 ・理由を述べる	
3 学期	1	Lesson9 Pigs from across the Sea	第2次世界大戦について考える。 関係代名詞(who, which) ・感謝する	電子黒板を活用し、視覚・聴覚から学習内容の理解に努める。
	2	Lesson9 Pigs from across the Sea	第2次世界大戦について考える。 関係代名詞(who, which) ・感謝する	
	3	Lesson10 I am Malala	マララさんと彼女の考えについて学ぶ。 比較表現 ・説明する	

備考	
----	--